

東海ひきこもり臨床研究会 第15回定例会のご案内

『20代、30代のひきこもりの人の支援』

—これまでしてきたこと、そしてこれから—

立春とは名ばかりの寒さが続きますが、皆様いかがお過ごしでしょうか。東海ひきこもり臨床研究会の第15回定例会を下記のとおり開催いたします。本研究会では第9回定例会より、ひきこもりの長期化、ひきこもりの高齢化を連続テーマとして継続検討してきました。しかし、今回の定例会ではそのテーマからいったん離れ、「若年層のひきこもり事例」にスポットを当てることとしました。ひきこもりの早期段階に目を向けることで、今後のより適切な支援のあり方を皆様と模索できればと思います。なお、本定例会においては事例の報告を含みます。従来通り参加者は専門職として守秘義務を負うものとしますので、ご了解ください。

それでは、多数の皆さまのご参加をお待ちしております。

記

<日 時> 2018年3月21日(水・祝) 13時30分～16時30分 (受付開始13時00分～)

<場 所> 日本福祉大学(名古屋キャンパス)8F ABC教室(名古屋市中区千代田5-22-35)

<対象者> ひきこもり臨床に携わっている専門職
(精神科医、臨床心理士、保健師、看護師、
精神保健福祉士、社会福祉士、作業療法士、
行政の相談担当者、研究者、教員、院生)

<会 費> 1000円(大学院生は500円)
※ 会費は当日、会場にていただきます。

<プログラム>

- ・受付 : 13:00 ~
- ・定例会 : 13:30 ~ 16:30

<司 会> 山田 武司 氏 (岐阜経済大学 精神保健福祉士)

(1) 話題提供 (13:30 ~ 15:00)

① 「ひきこもりの青年の自立を目指した関係づくり」

<報告者> 長谷川 修三 氏 (津島市特別支援教育相談員 特別支援教育士)

② 「小さなステップからはじめる仕事準備。」

<報告者> 鵜飼 数正 氏 (なごや若者サポートステーション センター長)

(休 憩 10 分)

(2) 指定討論 (15:10 ~ 15:40)

<発言者>

① 諏訪 真美 氏 (メンタルクリニックアンセル 医師)

② 長坂 正文 氏 (東京福祉大学 臨床心理士)

(3) フロア討論 (15:40 ~ 16:30)



<申込方法>

参加ご希望の方は、参加申込書にご記入の上、メールもしくは FAX にてお申し込みください。

メールアドレス : fa53748@sa2.so-net.ne.jp

FAX : 0562-56-7831

<企画・運営>

東海ひきこもり臨床研究会世話人会

【事務局】 心療クリニックパティオちた内 佐治恒佑、水野信義

〒478-0054 愛知県知多市つつじが丘4丁目29-6

TEL 0562-56-7830

FAX 0562-56-7831

<入会のご案内>

当会は、東海地方でひきこもり臨床に関わっている専門職（表ページに記載した資格のある方）の研究交流、倫理・知識・技術の向上とネットワークづくりを図るための会です。入会金、年会費等ありませんので、皆様のご入会をお待ちしております。入会を希望される方は、下記申込用紙の〈入会希望〉欄で「希望する」に○印を付けてください（すでに入会済みの方は「入会済み」に○印をお願いいたします）。なお、当研究会の会員の方に、定例会の案内やニュースレターのメール配信をしております。配信をご希望される方は、メール配信欄の「希望する」に○印を付けて下さい（メール配信は当研究会の会員の方に限ります）。

東海ひきこもり臨床研究会 第15回定例会 参加申込書

<お名前> _____

<ご住所> 〒 _____ (入会済みの方は住所変更時のみご記入ください)

<ご所属> _____

<職名(職種)> _____ (_____)

<入会希望> (○で囲んでください) 希望する / 希望しない(当日参加のみ) / 入会済み

<メール配信> (入会希望者・入会済みの方のみの配信となります) 希望する / 希望しない

<ご連絡先>
メールアドレス : _____

FAX : _____ (←この番号は 所属先 / 自宅)

*複数人数にて参加をご希望の場合は、人数分のお名前・ご所属・職名をご記入ください。

*メール配信を希望される方はメールアドレスの記入忘れのないようお気をつけください。